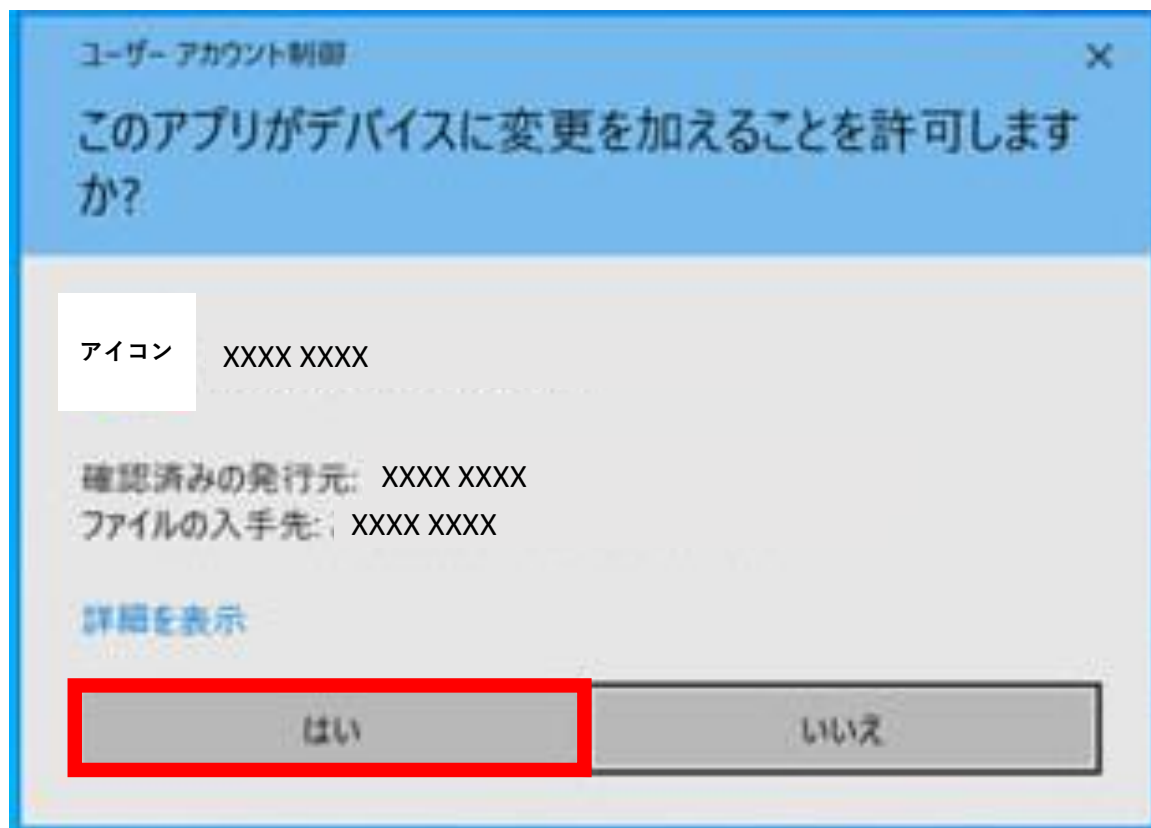


[Fiori開発研修]
環境構築手順書

神田 *IT* School
IT教育専門研修機関

※ 環境構築における留意事項

デバイスが変更を加えることに許可するか、ポップアップ画面が表示されたら[はい]を押下する。



1. Node.jsのインストール

以下手順にてNode.jsをインストールします。

1.1 Node.jsのインストーラーをダウンロードします。

<https://nodejs.org/ja/download>

※リンククリックでページが開けない場合は上記URLをブラウザに貼り付けてください。

Node.js®をダウンロードする

Windows 用のNode.js® v22.17.1 (LTS) と npm を Docker を使ってダウンロードする

満足 すぐに最新の機能を試したいですか? 最新バージョンのNode.jsを代わりにインストールして最新の機能を試してください!

```
1 # DockerにはOSごとにそれぞれのインストール方法があります。
2 # 詳しくは https://docker.com/get-started/ にある公式ドキュメントを参照してください
3
4 # Node.jsのDockerイメージを取得する:
5 docker pull node:22-alpine
6
7 # Node.jsのコンテナを作成しシェルを起動する:
8 docker run -it --rm --entrypoint sh node:22-alpine
9
10 # Node.jsのバージョンを確認する:
11 node -v # "v22.17.1"が表示される。
12
13 # npmのバージョンを確認する:
14 npm -v # "10.9.2"が表示される。
```

PowerShell クリップボードにコピー

Dockerはコンテナ化に関するプラットフォームです。もし何らかの問題を見つけた場合はDockerのウェブサイトへを参照してください。

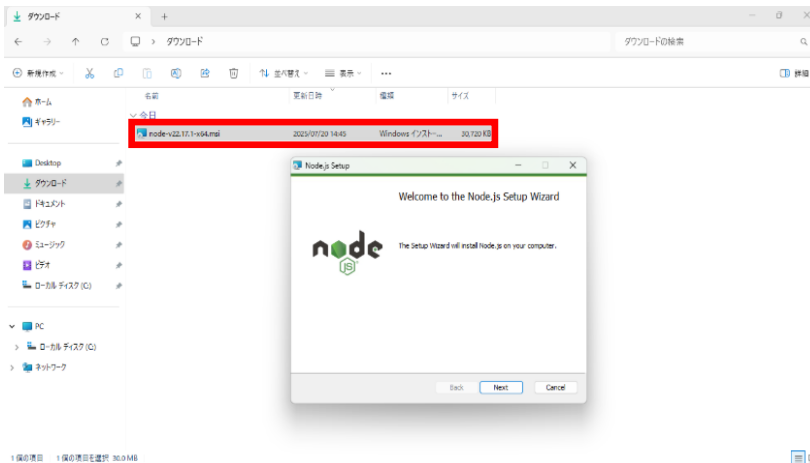
x64 アーキテクチャーで動作する Windows

用のビルド済みのNode.js®も利用できます。

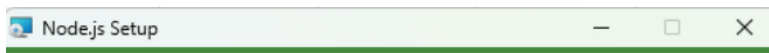
Windows インストーラー (.msi) スタンドアロンのバイナリー (.zip)

① [Windowsインストーラー(.msi)] をクリックします。

1.2 ダウンロードしたmsiファイルを解凍し、Node.jsを起動します。



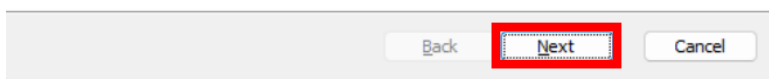
① ダウンロードしたmsiファイルをダブルクリックします。（ポップアップ画面が表示されます。）



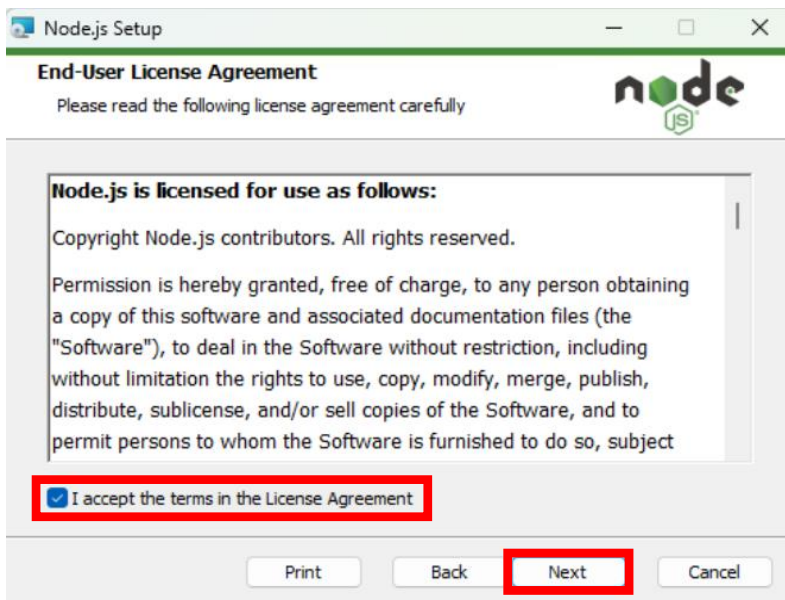
Welcome to the Node.js Setup Wizard



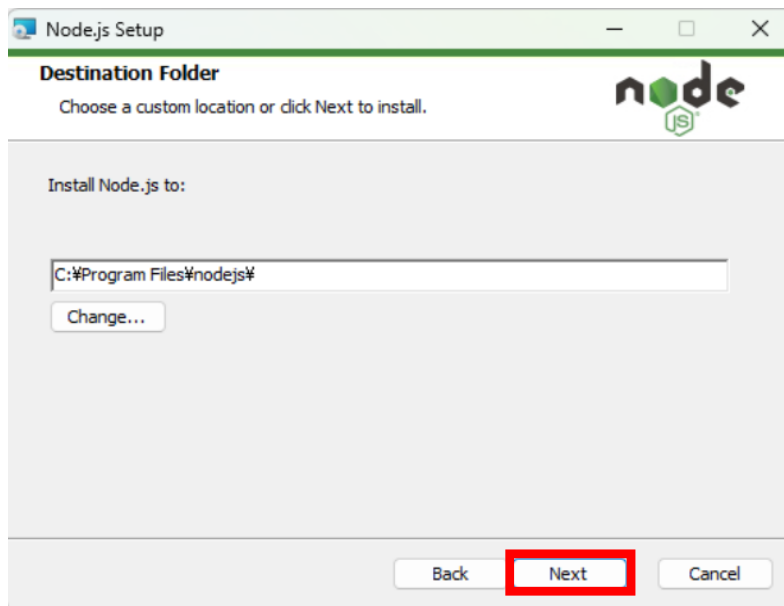
The Setup Wizard will install Node.js on your computer.



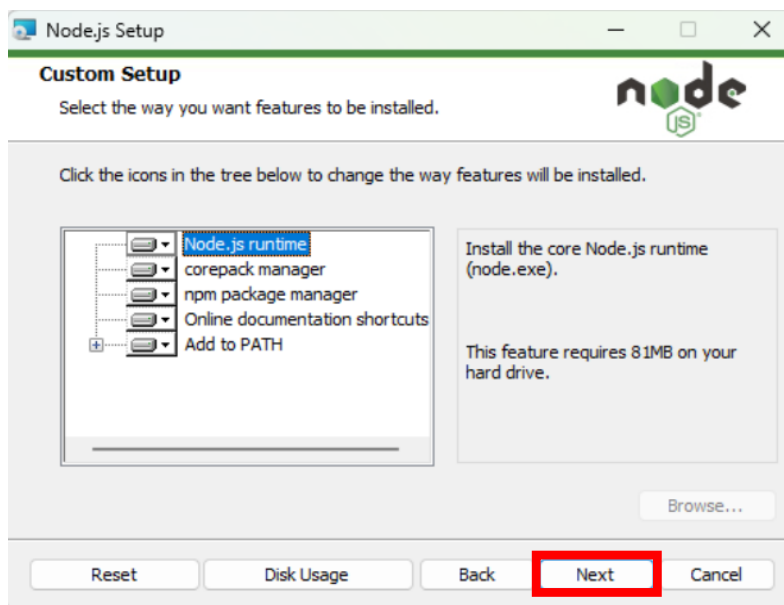
②[Next]を押下します。



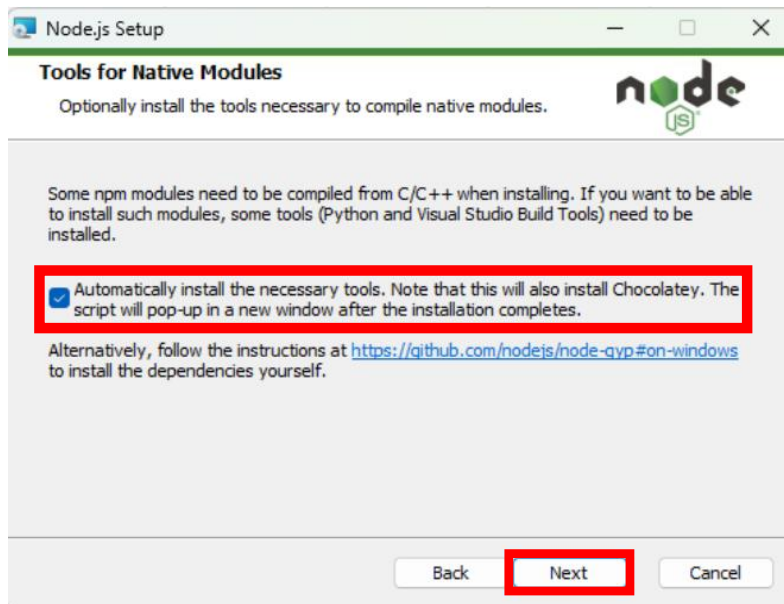
③「I accept...(画像参照)」にチェックを入れた状態で[Next]を押下します。



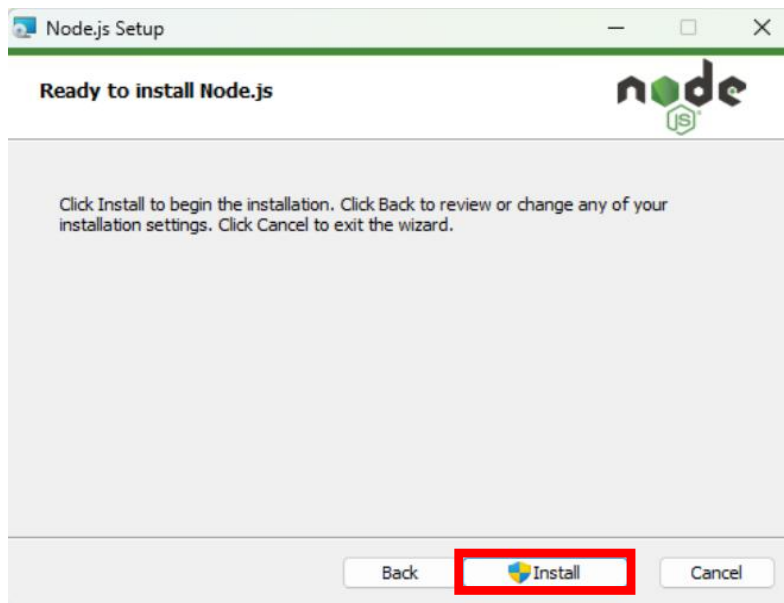
④[Next]を押下します。（パスはデフォルトの状態でもOK。）



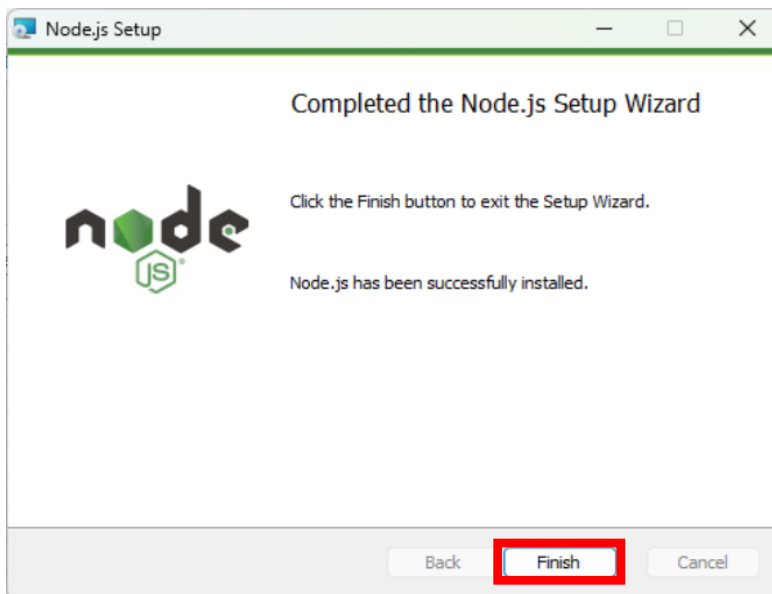
⑤[Next]を押下します。（選択対象はデフォルトの状態でもOK。）



⑥「Automatically install ... (画像参照)」にチェックを入れた状態で[Next]を押下します。

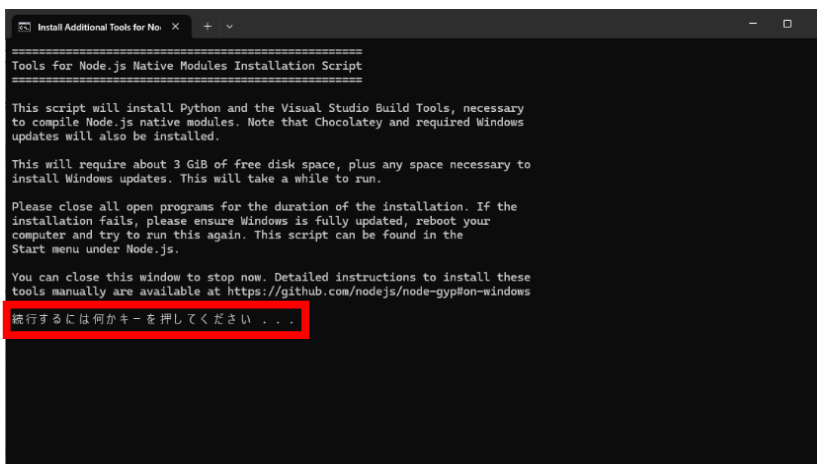


⑦[Install]を押下します。

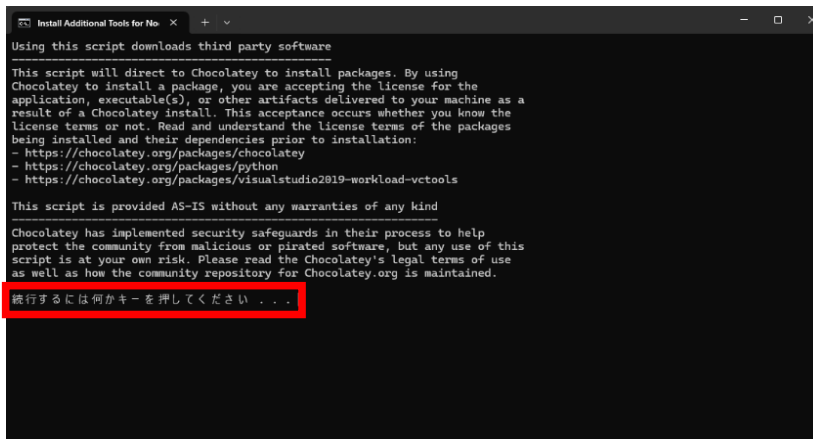


⑧[Finish]を押下します。

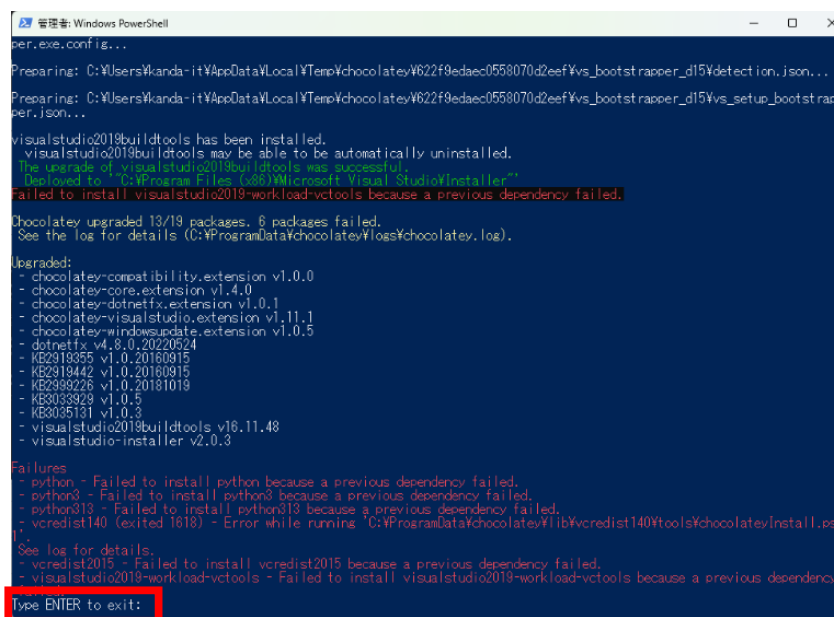
1.3 以下複数の画面が自動で立ち上がるので、Enterを押下します。



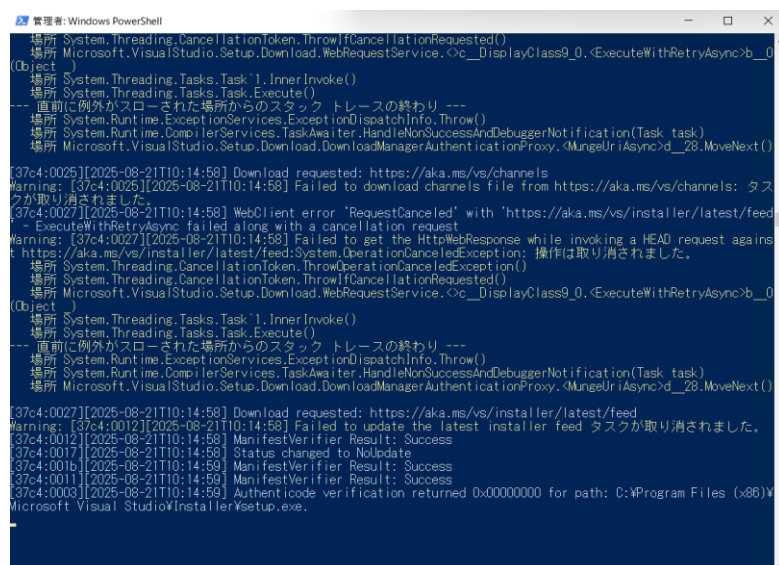
①「続行するには…(画像参照)」が表示されたら、Enterを押下します。(どのキーでもOK。)



②「続行するには…(画像参照)」が表示されたら、Enterを押下します。(どのキーでもOK。)

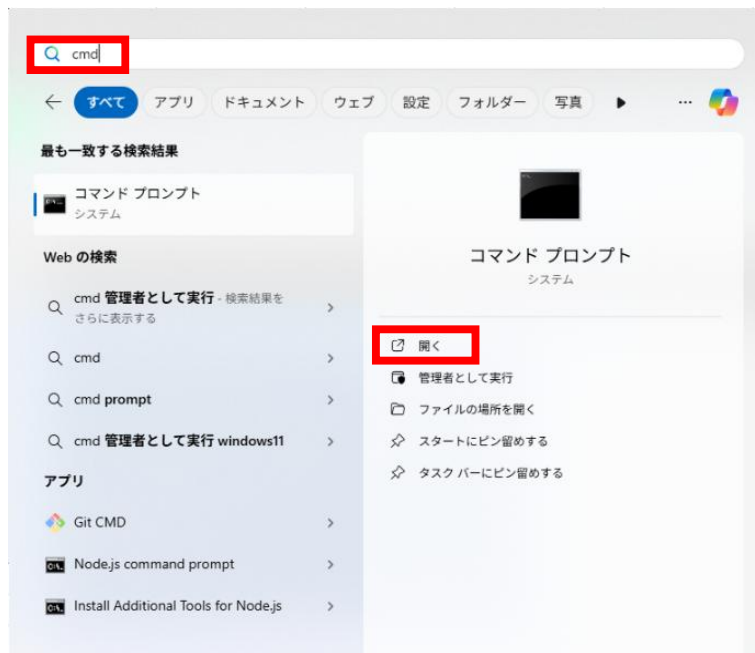



③「Type ENTER …(画像参照)」が表示されたら、Enterを押下します。
(エラーが表示される場合がありますが、無視してOK。)

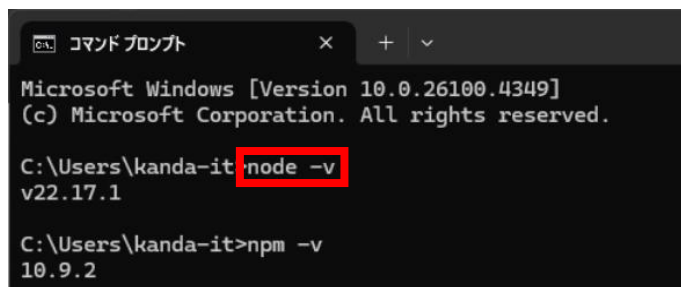


④Authenticode verification returned のメッセージが表示されたらPowerShellを閉じていいです。

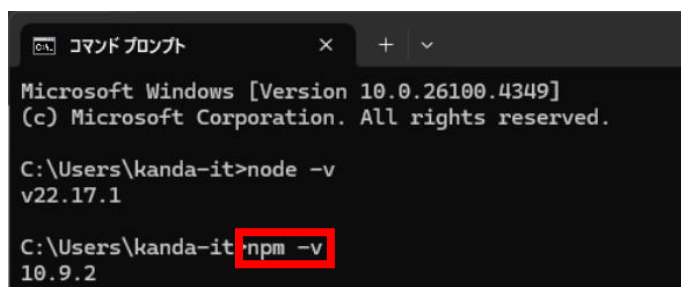
1.4 Node.jsがインストールできているかコマンドプロンプトで確認します。



- ①Windowsキー()を押下して、「cmd」と入力します。
※コマンド プロンプトを開きます。



- ②「node -v」と入力し、Enterを押下します。



- ③「npm -v」と入力し、Enterを押下します。

```
コマンド プロンプト
Microsoft Windows [Version 10.0.26100.4349]
(c) Microsoft Corporation. All rights reserved.

C:\Users\kanda-it>node -v
v22.17.1

C:\Users\kanda-it>npm -v
10.9.2
```


※バージョンが表示できれば、Node.jsのセットアップ完了です。
(インストールしたバージョンが表示されます。)

2. 環境変数を編集

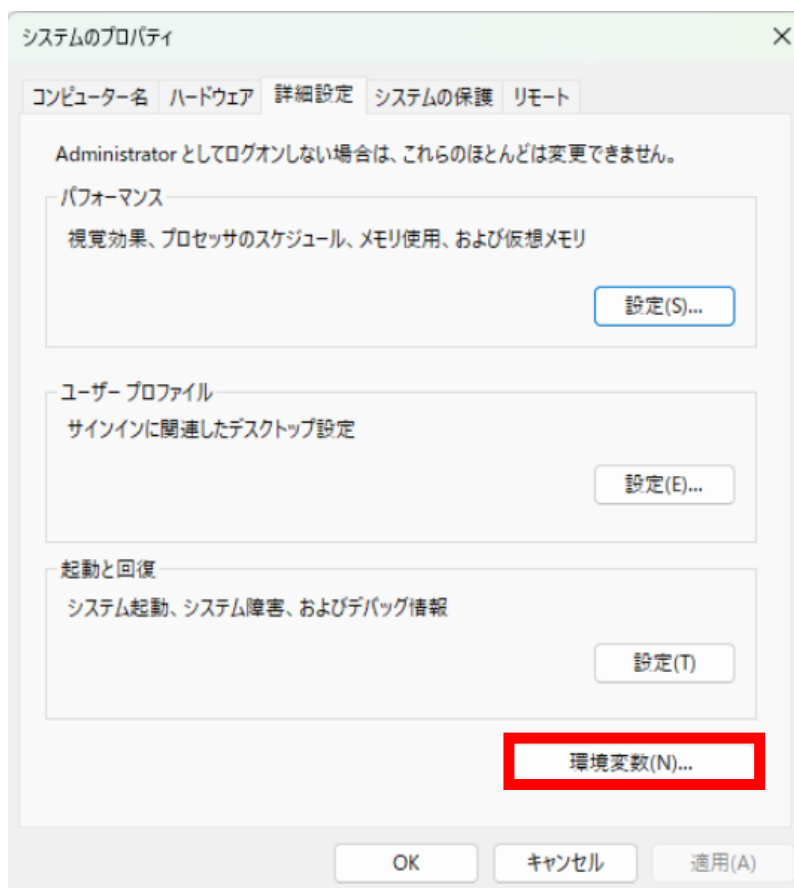
以下手順にて環境変数を編集します。

1.1 環境変数を編集します。

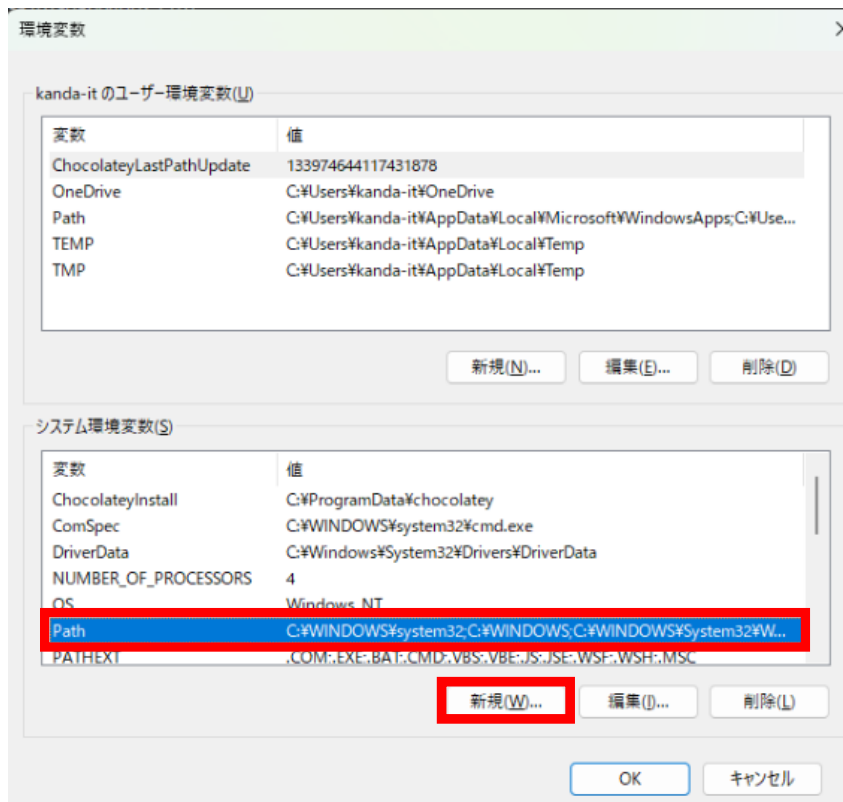


①Windowsキー()を押下して、「環境変数」と入力します。

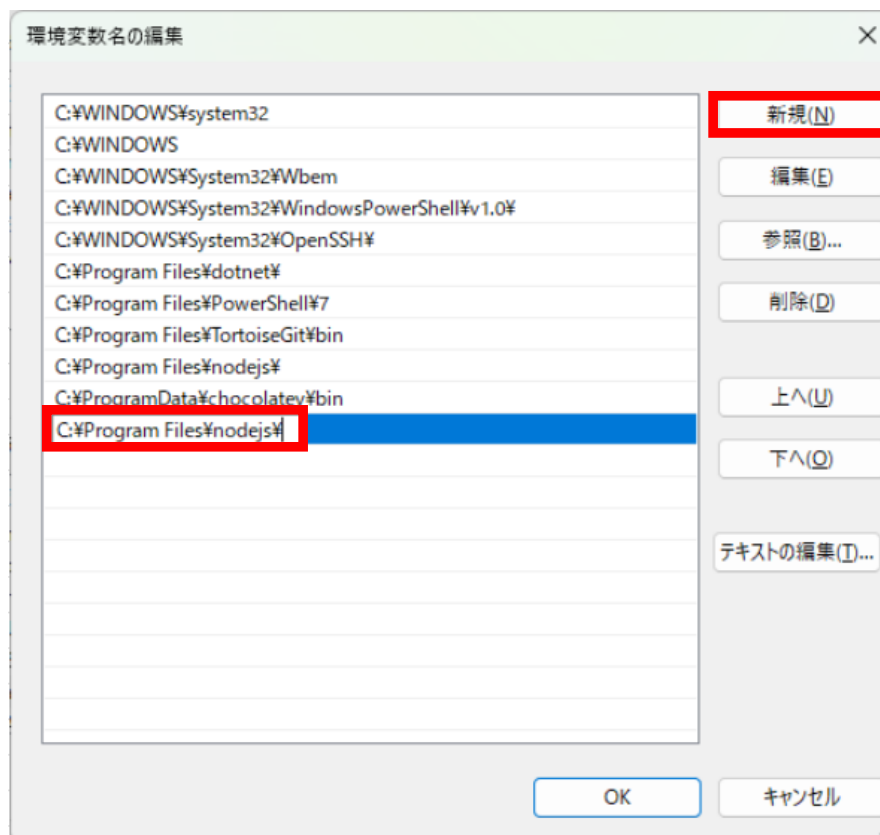
※環境変数を編集を開きます。



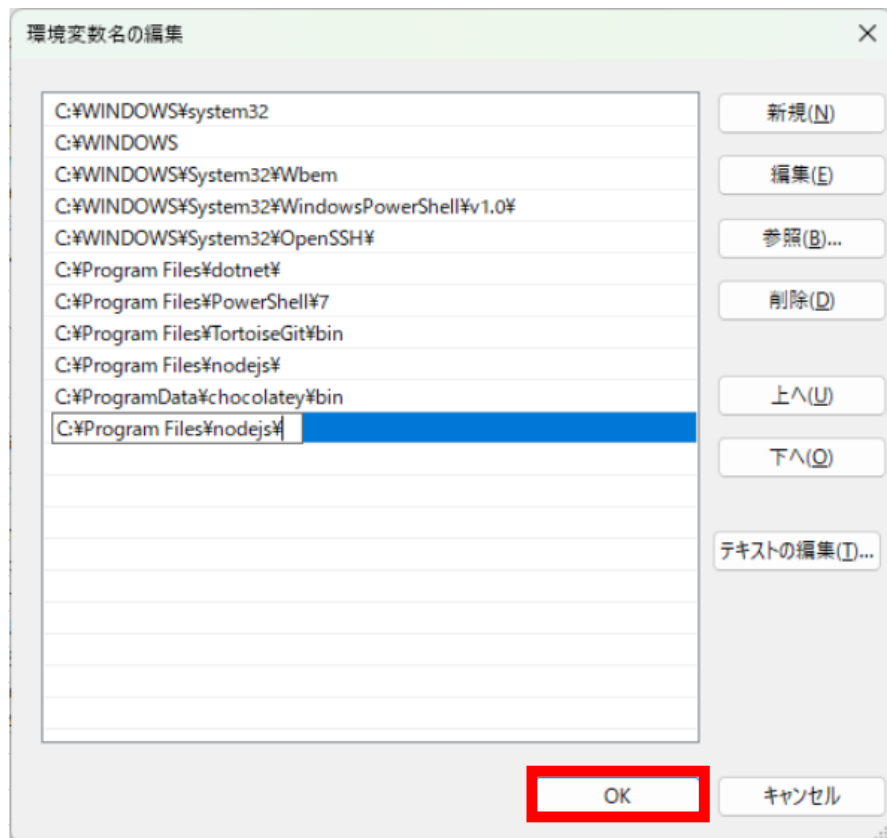
② [環境変数] をクリックします。



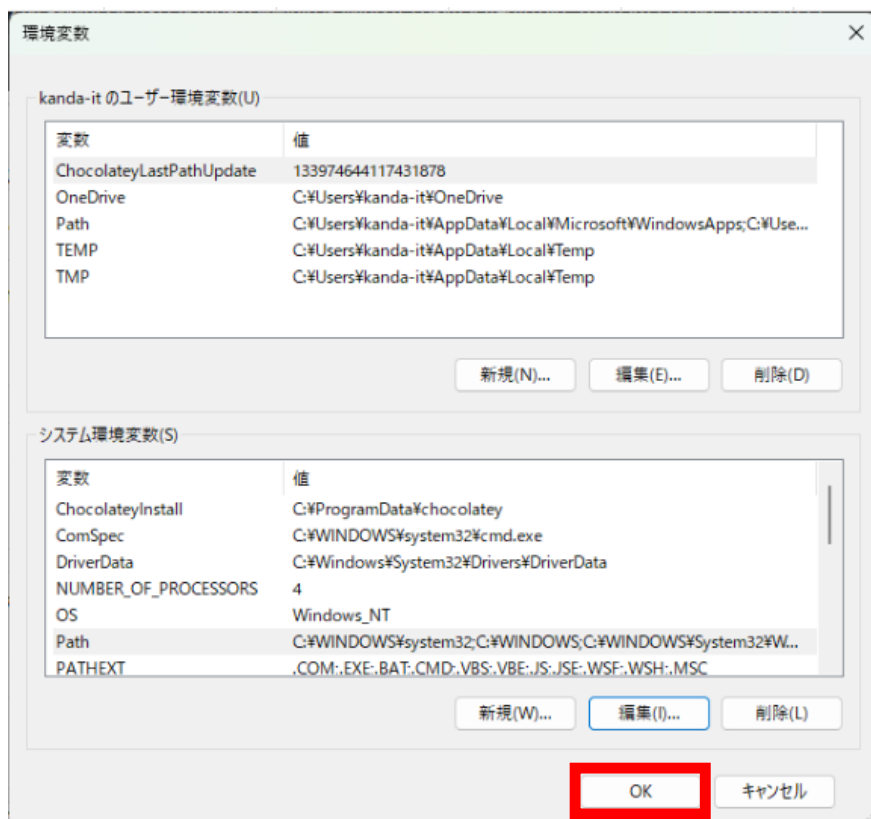
③ 「Path」を選択して [新規] をクリックします。



④ [新規] をクリックして、「C:\Program Files\nodejs\' と入力します。



⑤[OK]を押下します。



⑥[OK]を押下します。



⑦[OK]を押下します。

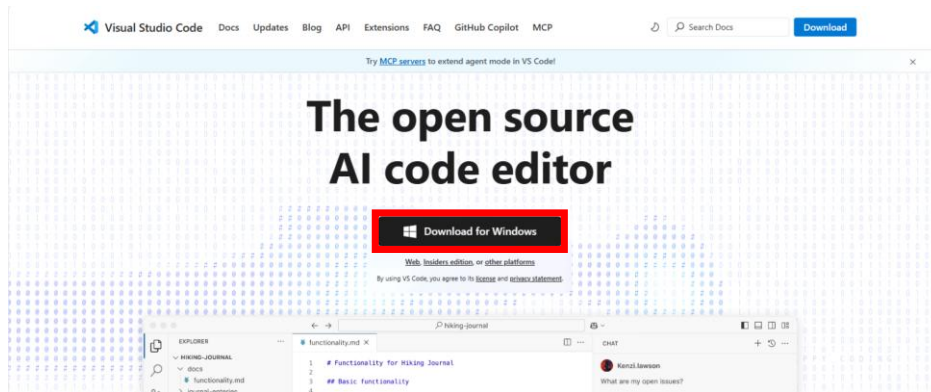
3. VS Code(Visual Studio Code)のインストール

以下手順にてVS Codeをインストールします。

1.1 VS Codeのインストーラーをダウンロードします。

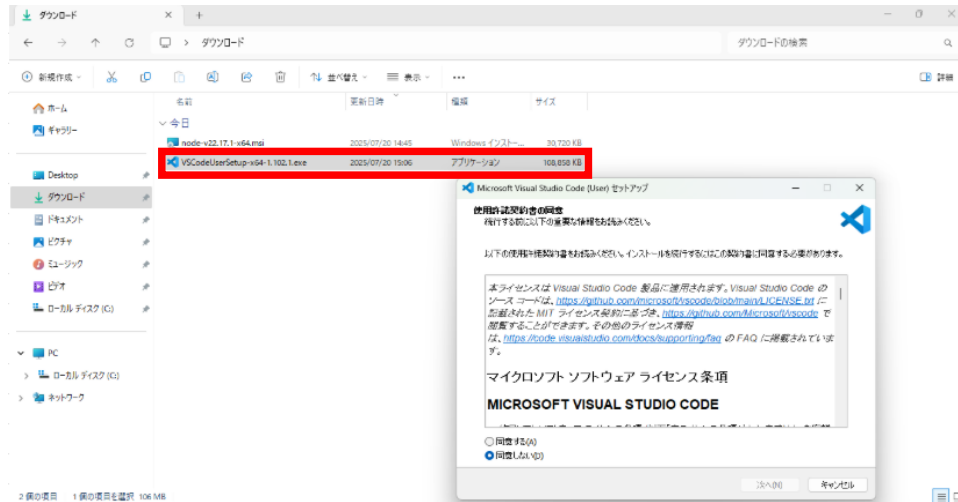
<https://code.visualstudio.com/>

※リンククリックでページが開けない場合は上記URLをブラウザに貼り付けてください。

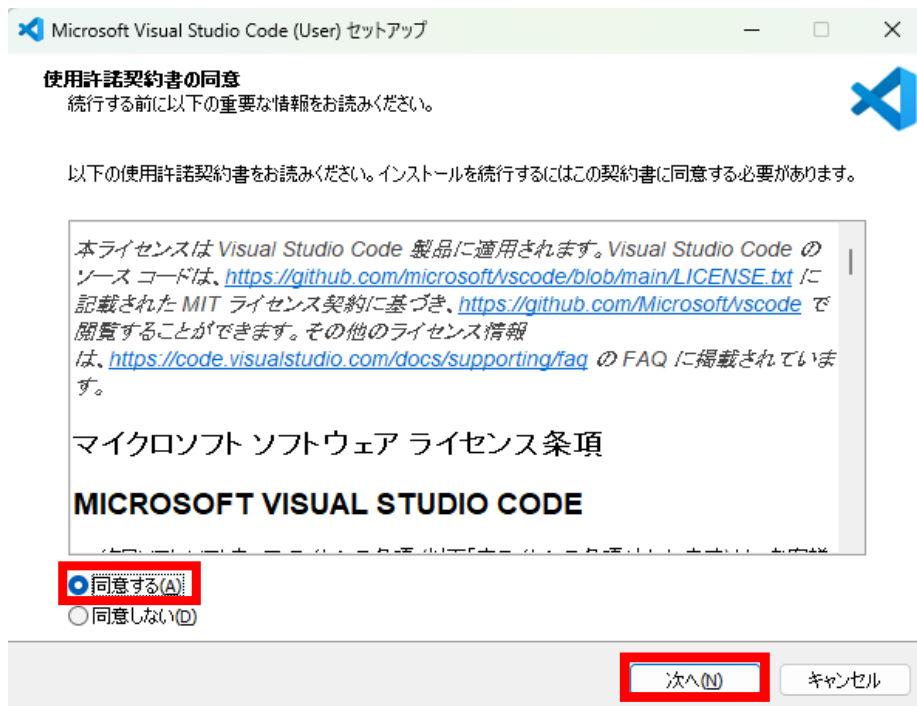


① [Download for Windows] をクリックします。

1.2 ダウンロードしたexeファイルを解凍し、VS Codeを起動します。



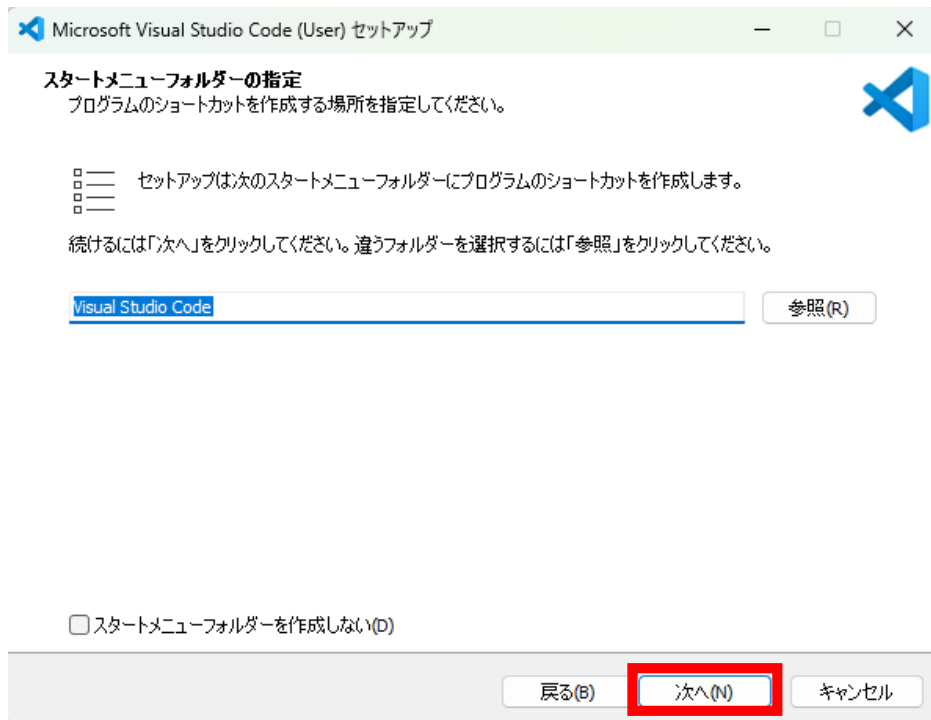
① ダウンロードしたexeファイルをダブルクリックします。（ポップアップ画面が表示されます。）



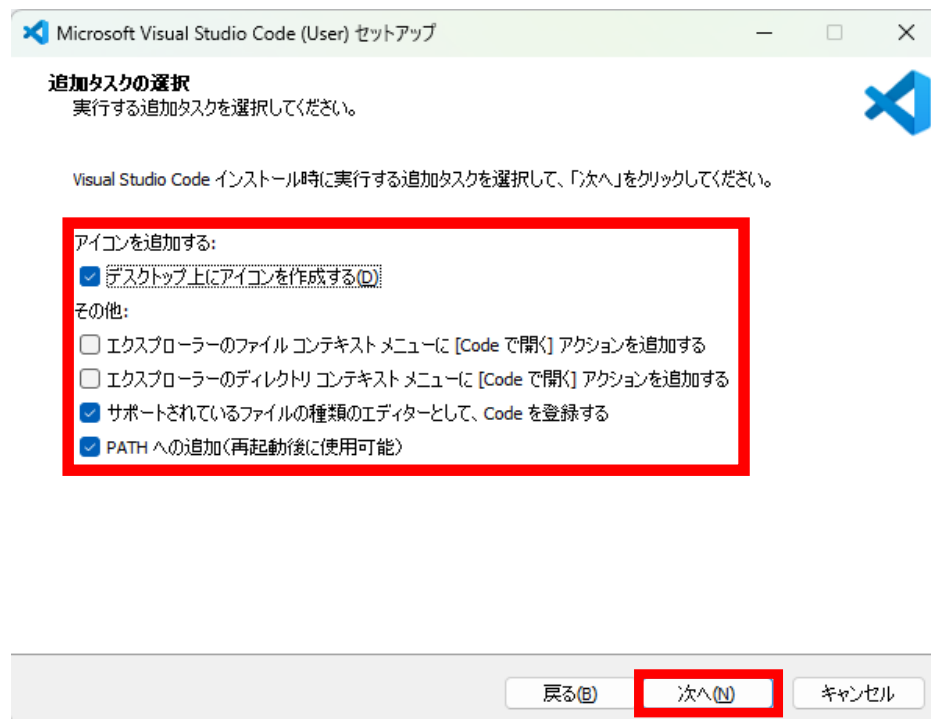
②「同意する」を選択した状態で[次へ]を押下します。



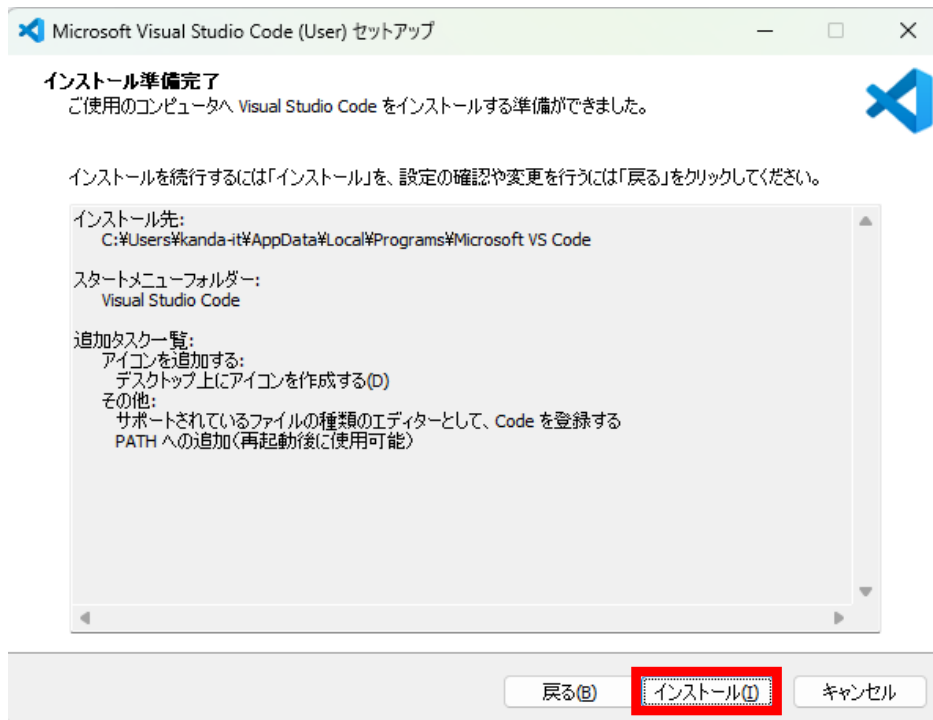
③[次へ]を押下します。（パスはデフォルトの状態でもOK。）



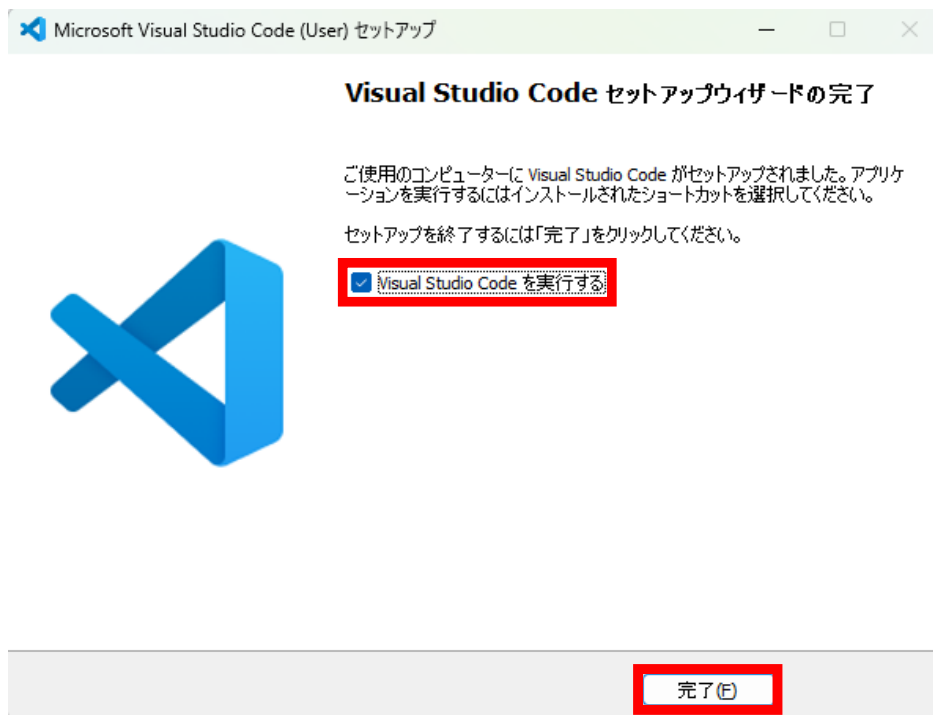
④[次へ]を押下します。（ショートカットはデフォルトの状態です。）



⑤上記画像の通りにチェックを入れた状態で[次へ]を押下します。



⑥[インストール]を押下します。

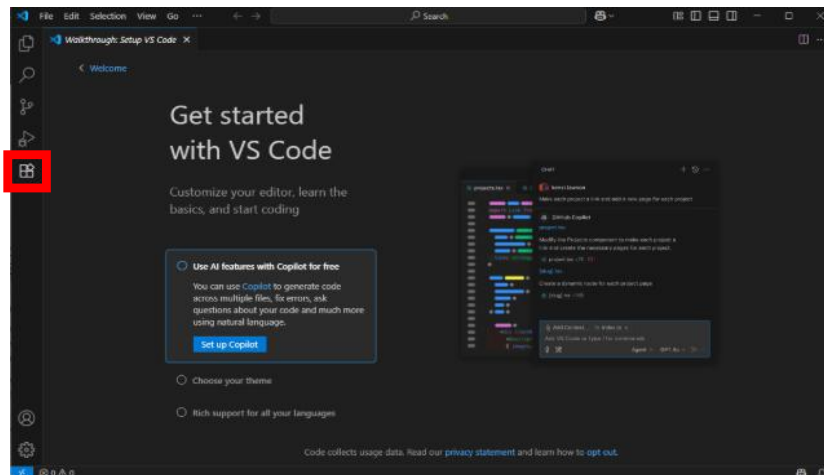


⑦「Visual Studio ... (画像参照)」にチェックを入れた状態で[完了]を押下します。

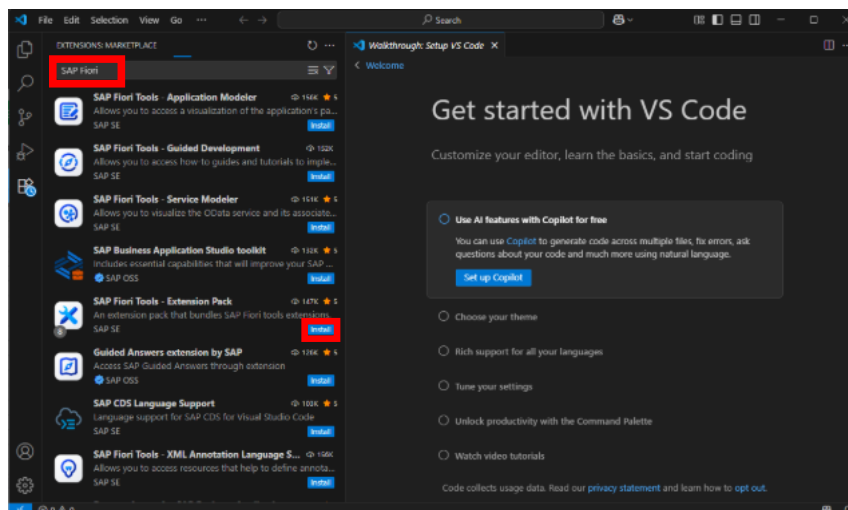
※インストール完了後、VS Codeが自動で立ち上がります。

(自動で立ち上がらない場合は、ショートカットからVS Codeを起動してください。)

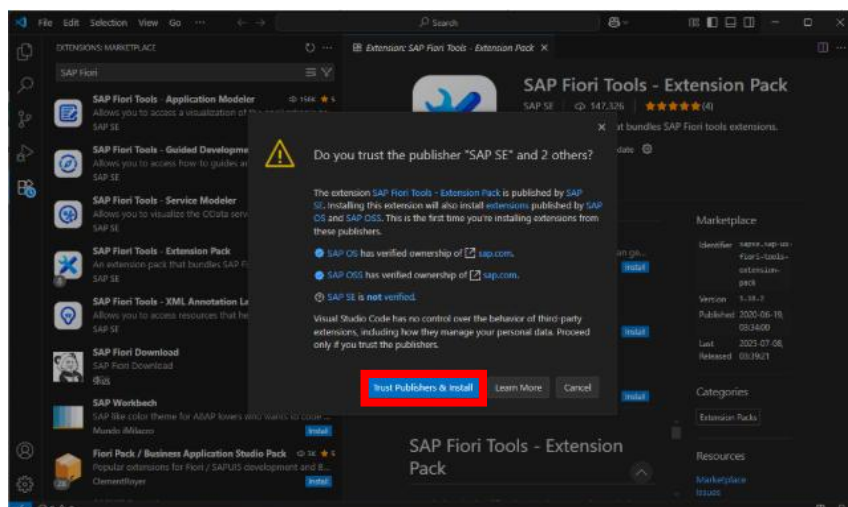
1.3 SAP Fiori ToolsのExtension Packをダウンロードします。



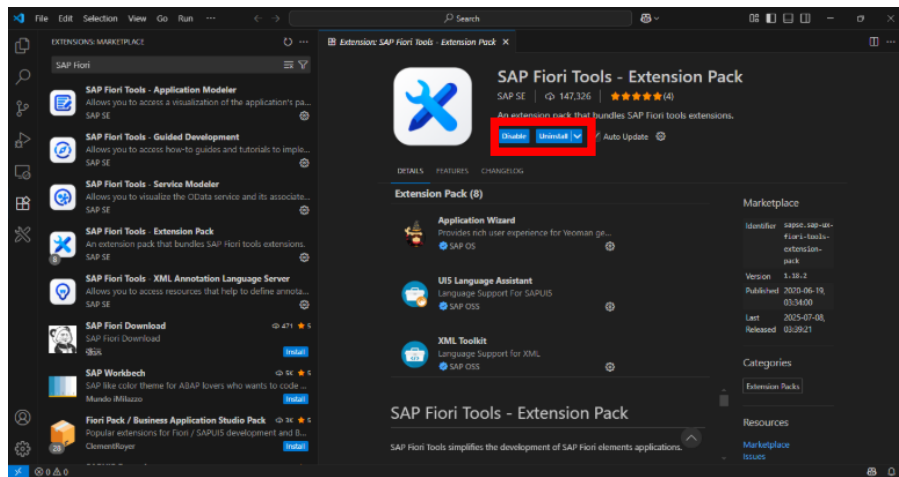
①拡張機能のアイコン(📦)を押下します。



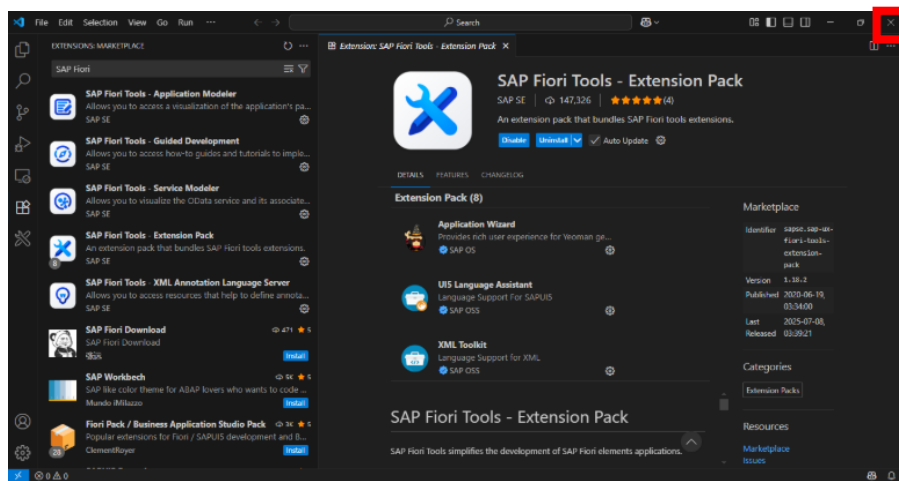
②「SAP Fiori」と入力し、SAP Fiori Tools - Extension Packの[install]を押下します。



③[Trust Publishers & install]を押下します。



④ 「Disable」や「Uninstall」が有効(画像参照)であれば、VS Codeのセットアップ完了です。



⑤ [×]を押下し、VS Codeを終了します。

(後続の手順にてVS Codeの再起動が必要になるため、一度VS Codeを終了します。)

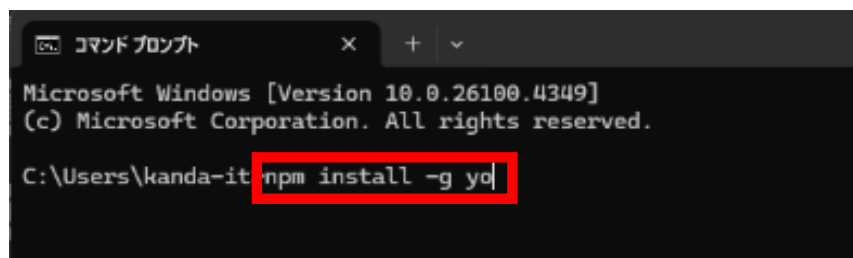
4. Yeomanのインストール

以下手順にてYeomanをインストールします。

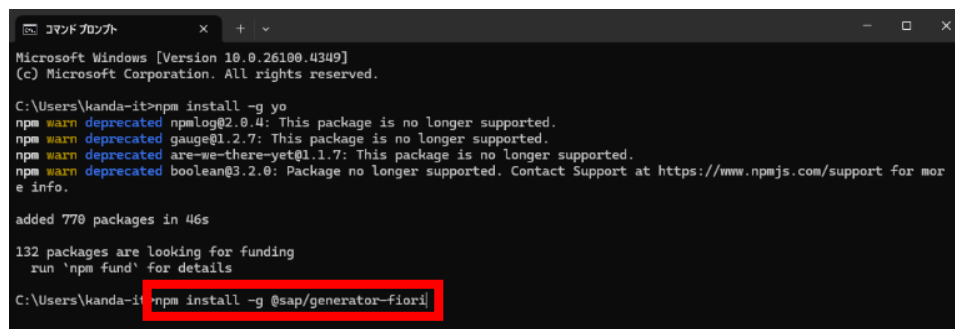
1.1 Yeomanをインストールします。



- ①Windowsキー(⊞)を押下して、「cmd」と入力します。
※コマンド プロンプトを開きます。



- ②「npm install -g yo」と入力し、Enterを押下します。
※実行が終わり、入力待機状態になるまで待ちます。



- ③「npm install -g @sap/generator-fiori」と入力し、Enterを押下します。
※実行が終わり、入力待機状態になるまで待ちます。

```
コマンドプロンプト
Microsoft Windows [Version 10.0.26100.4349]
(c) Microsoft Corporation. All rights reserved.

C:\Users\kanda-it>npm install -g yo
npm warn deprecated npmlog@2.0.4: This package is no longer supported.
npm warn deprecated gauge@1.2.7: This package is no longer supported.
npm warn deprecated are-we-there-yet@1.1.7: This package is no longer supported.
npm warn deprecated boolean@3.2.0: Package no longer supported. Contact Support at https://www.npmjs.com/support for more info.

added 770 packages in 46s

132 packages are looking for funding
  run 'npm fund' for details

C:\Users\kanda-it>npm install -g @sap/generator-fiori

added 3 packages in 5s

C:\Users\kanda-it>npm install -g @sap/ux-specification
```

- ④ 「npm install -g @sap/ux-specification」と入力し、Enterを押下します。
※実行が終わり、入力待機状態になるまで待ちます。

```
コマンドプロンプト
Microsoft Windows [Version 10.0.26100.4349]
(c) Microsoft Corporation. All rights reserved.

C:\Users\kanda-it>npm install -g yo
npm warn deprecated npmlog@2.0.4: This package is no longer supported.
npm warn deprecated gauge@1.2.7: This package is no longer supported.
npm warn deprecated are-we-there-yet@1.1.7: This package is no longer supported.
npm warn deprecated boolean@3.2.0: Package no longer supported. Contact Support at https://www.npmjs.com/support for more info.

added 770 packages in 46s

132 packages are looking for funding
  run 'npm fund' for details

C:\Users\kanda-it>npm install -g @sap/generator-fiori

added 3 packages in 5s

C:\Users\kanda-it>npm install -g @sap/ux-specification

added 175 packages in 21s

22 packages are looking for funding
  run 'npm fund' for details

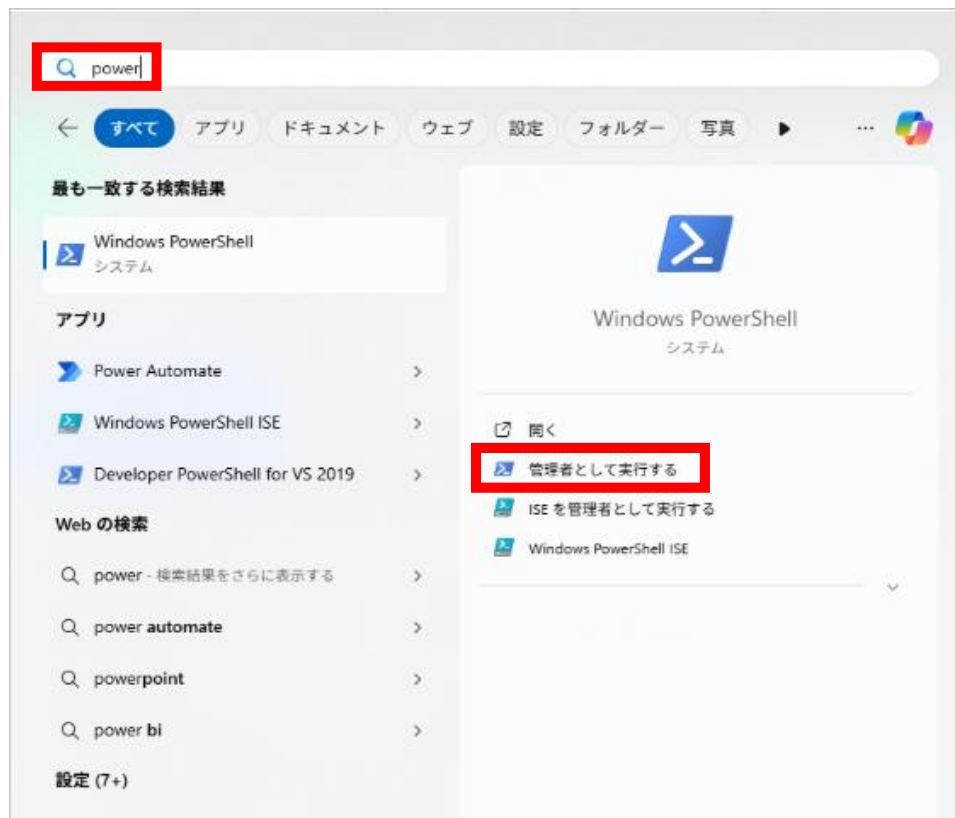
C:\Users\kanda-it>
```

※入力待機状態が表示できれば、Yeomanのセットアップ完了です。

5. Windows PowerShell(PowerShell)の設定

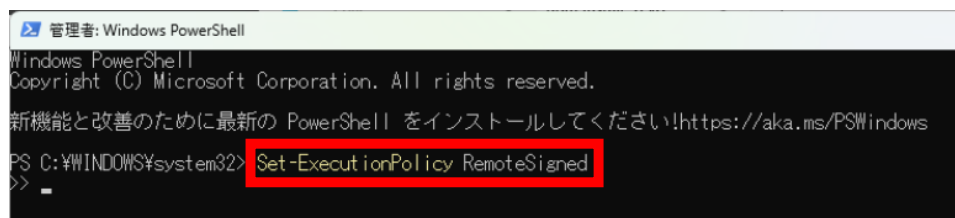
以下手順にてPowerShellを設定します。

1.1 PowerShellを設定します。



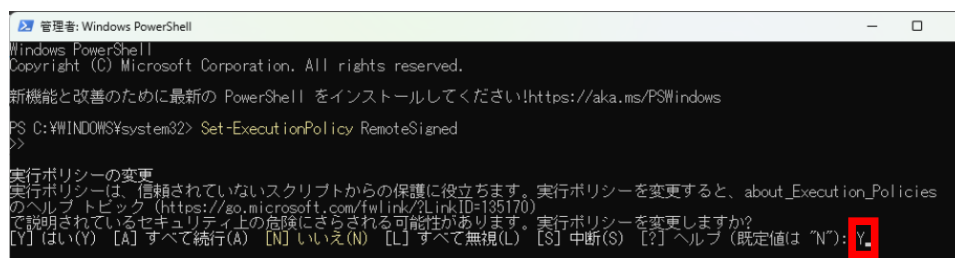
①Windowsキー(⊞)を押下して、「power」と入力します。

※PowerShellを管理者として実行します。



②「Set-ExecutionPolicy RemoteSigned」と入力し、Enterを押下します。

※実行が終わり、入力待機状態になるまで待ちます。



③「Y」と入力し、Enterを押下します。

※入力待機状態が表示できれば、PowerShellのセットアップ完了です。

6. セットアップの確認

以下手順にて構築した環境を確認します。

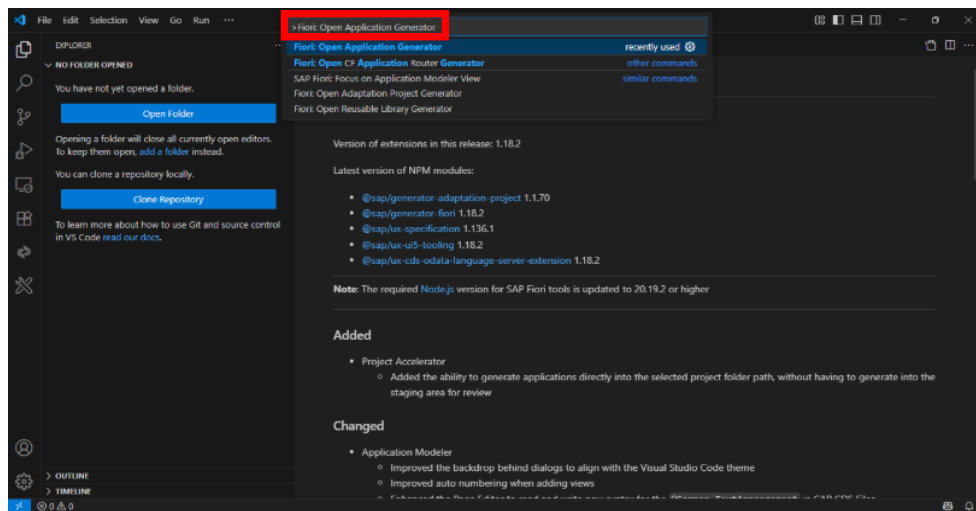
1.1 VS Codeを起動します。



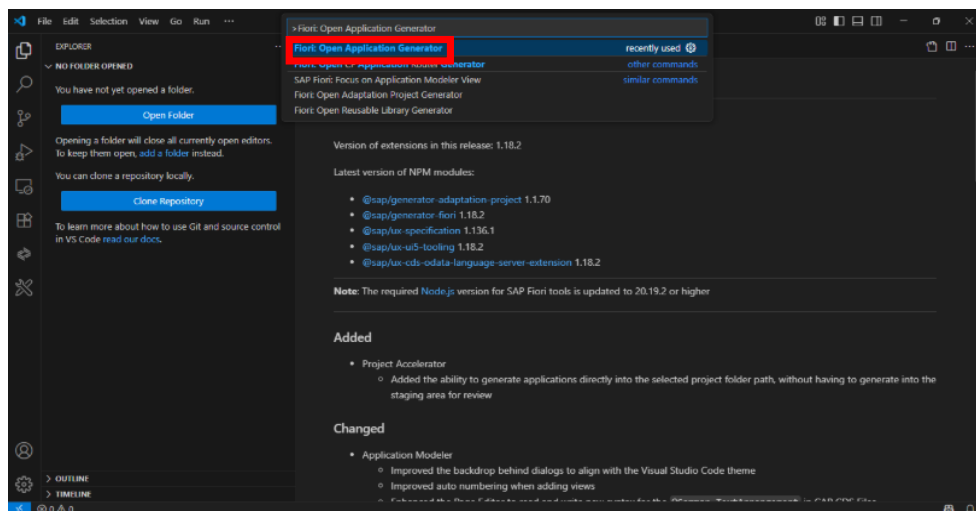
Visual Studio Code

①VS Codeのショートカット をダブルクリックします。

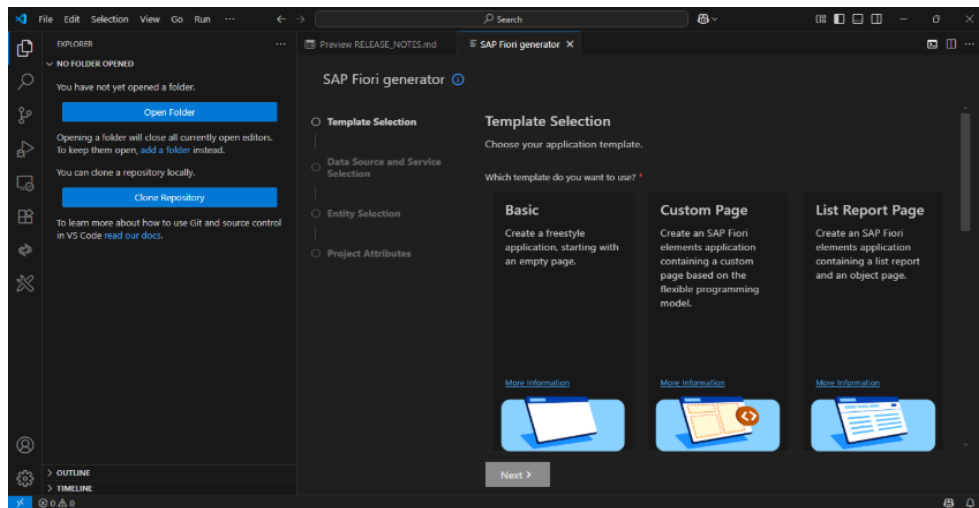
1.2 Fiori開発環境を開きます。



① Ctrl+Shift+Pを押下し、「Fiori: Open Application Generator」と入力します。
(ショートカットはF1でもOK。)



②[Fiori: Open Application Generator]を押下します。



※Template Selectionが表示できれば、セットアップ完了です。